

## 台東区立金竜小学校で出前授業を行いました

2月4日（水）5年生51名、2月18日（水）6年生50名に対して出前授業を行ってきました。

5年生の授業は「社会のしくみ～支え合うってどういうこと？」がテーマです。7問のクイズを随所に入れ込み、それを通じて社会保険について学んでもらうという構成です。クイズ出題者は“いつもの”松澤先生です。今回も盛り上げてくれました。アンケートをみると、1番面白かったのは断トツでクイズでした。一番早く年金をもらえるのはどこの国か？というクイズは難しい面もありましたが興味をもってくれたようです。『年を取ったら年金をもらえて安心なことが分かった』、『保険制度が無いと“もしも”の時にめちゃくちゃ困る』と回答してくれたので、将来必ず年金保険料を納付し、社会を支えてくれるでしょう。

6年生に対しては、「働くこと」をテーマにした授業です。会社社長、ラグビー選手、保育士、パティシエ、産婦人科医に扮した人を登場させ、それぞれの仕事の大変なところを考えてもらいました。アンケートをみると、『稼ぐだけだと思っていたが、人の笑顔を見るなど満足感も得ているということ考えた』『働くことの意味が広がった』という感想がありました。

また、事前に社労士のことを調べてくれていたようで、実際に会えて楽しかったという感想があり嬉しく思いました。



